

平成 2 3 年

高松市教育委員会 9 月定例会

会 議 録

9月22日(木)開会

9月22日(木)閉会

出席委員			
委員長	神内 仁		
委員	児玉 令江子		
	木場 巳男		
	藤本 英子		
教育長	松井 等		
欠席委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育部長	富田 繁		
教育部参事 中央図書館長事務取扱	馬場 朋美		
教育部次長 総務課長事務取扱	藤本 行治		
教育部次長 文化財課長事務取扱	藤井 雄三		
学校教育課長	福田 安伸		
生涯学習課長	長尾 真弘		
総務課長補佐	諏訪 真史		
総務課総務係長	鍵山 哲典		
会議録署名委員	木場 巳男		
事務局担当書記	平井 賢太郎		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（9月定例会）

日程第1 8月定例会会議録承認について

日程第2 議案第28号 高松市奨学金支給規則の一部改正について

日程第3 議案第29号 高松市高等学校等入学準備金貸付条例施行規則の一部改正
について

日程第4 報告事項

- 1 平成23年第4回高松市議会定例会について
- 2 平成23年度高松市掃除教育講演会事業について
- 3 第7回高松市子ども読書まっりの開催について

日程第5 高松市教育委員会委員長の選挙等について

【平成23年9月22日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

委員長が、会議録の署名委員に木場委員を指名。

日程第1 8月定例会会議録承認について

委員長が、8月定例会会議録承認について各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 議案第28号

議案第28号 「高松市奨学金支給規則の一部改正について」

学校教育課長から、高松市奨学金支給規則の一部改正について説明。

<質疑>

- 委 員 規則の改正によって、支給の基準が厳しくなるのですか。
- 学校教育課長 これまでは、毎年、奨学金を支給する人数が決まっており、世帯の所得が低くても、受給できない人がいる一方、年によっては、世帯の所得が高くても、受給できる人がいるなど、所得の基準が一定ではありませんでした。事業仕分けでその点を指摘されたことから、所得の基準を整備するものです。また、今後、所得を証明する書類を提出してもらうようにしており、所得状況が基準以上に改善した場合は、奨学金の支給を停止するようになります。

委員長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第3 議案第29号

議案第29号 「高松市高等学校等入学準備金貸付条例施行規則の一部改正について」

学校教育課長から、高松市高等学校等入学準備金貸付条例施行規則の一部改正について説明。

<質疑>

- 委員 高松市奨学金支給規則の一部改正の件でもそうですが、民生委員の方の証明欄を廃止する理由は何ですか。
- 学校教育課長 理由として2点ほどございますが、まずは、所得を証明する書類を提出してもらいようになりますので、これまでのように民生委員の方に家庭の状況を証明してもらいする必要がなくなりました。もう1点は、個人情報保護という観点からです。
- 委員 このお金は、返済する必要があるのですね。
- 学校教育課長 そうです。入学準備のために貸付を行うものでして、これについても世帯の所得の要件など、一定の条件があります。

委員長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第4 報告事項

報告事項1 「平成23年第4回高松市議会定例会について」

教育部長から、平成23年第4回高松市議会定例会について説明。

<質疑>

- 委員 児童生徒の体力低下について、子どもの遊び場が本当に少なくなったように思います。キャッチボールやサッカーが禁止されて、小さい幼児が利用する滑り台くらいしかないような公園が多いような感じがします。

- 教育長 地域により違いはあると思いますが、市内中心部は特に厳しいと思います。
- 委員 「寛学」についてですが、小中学校に配布している作品集は、高松市が独自に作成したものでですか。
- 教育長 菊池寛が書いた児童文学について、現代の言葉に直す必要がある箇所もありますので、その部分を菊池寛の子孫の方に了承を得た上で修正し、配布しました。本来は、全小中学校に配布したかったのですが、予算の都合上、現在のところは、モデル校のみへの配布となりましたが、来年度は、全校に配布できるよう、予算の確保に努めたいと思います。
- 委員 この「寛学」を通して、子どもたちが菊池寛の作品をさらに知りたいとなった場合、図書館や学校の図書室などで何か取り組みはありますか。
- 学校教育課長 学校の図書室では菊池寛コーナーがある学校もあります。
- 文化財課長 主に小学校6年生がサンクリスタル高松で、サンクリスタル学習を行っており、歴史資料館や図書館、菊池寛記念館を利用して体験学習をしています。その中で、菊池寛についての学習や作品の紹介を行っています。
- 委員 子どもの読書活動にも繋がり、良い取り組みだと思います。
- 教育部長 菊池寛は、直木賞や芥川賞を創設し、日本文学の権威になっています。生活に困窮していた作家を援助し、文豪にまで育てたというように、人材育成の面でも貢献しており、そのような菊池寛の人となりも子どもたちに教えてあげたいと思います。この事業を通して、国際社会に羽ばたき、活躍する人材、郷土高松を愛し、未来の高松を担う人材の育成に努めていきたいと思います。

報告事項2 「平成23年度高松市掃除教育講演会事業について」

生涯学習課長から、平成23年度高松市掃除教育講演会事業について説明。

<質疑>

- 委員長 全国的に見て、香川県は、掃除教育は進んでいるのですか。
- 教育長 高松市では「ピカピカデー」という掃除教育を始めましたが、掃除を通して地域の方から掃除の技能を学ぶとともに、交流を深めていく取り組みを行っています。

す。今回の講演会は、掃除教育を推進していく取組みの一環で、教育委員会の主催で行うものです。同様に、心磨きの教育という点では、「スマイルあいさつ運動」という取組みも行っており、地域と連携し、地域の方と共にあいさつ運動を展開していきたいと思います。

- 委員長 良い取組みだと思います。子どもたちが大人になったときに、何らかの形で残ると思います。
- 委員 大人も一緒になってあいさつ運動を提唱しながら行っていくことで、地域全体に広がっていくと思います。
- 教育部長 広島の高校では、荒れた学校が掃除教育によって落ち着いたという例があります。「掃除に学ぶ会」と地域も一緒になって立て直したそうです。

報告事項3 「第7回高松市子ども読書まつりの開催について」

教育部参事から、第7回高松市子ども読書まつりの開催について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

日程第5 高松市教育委員会委員長の選挙等について

平成23年9月30日をもって任期が満了する高松市教育委員会委員長について、総務課長が選挙等についての説明を行うとともに、選挙方法について各委員に諮る。

指名推選とする動議が提出され、全員の賛成により、動議は成立。

委員長については、引き続き神内委員長に、委員長職務代理者についても児玉委員とする指名推選があり、全委員異議なしで、委員長には神内委員長が再選、委員長職務代理者には、児玉委員が指定された。

午前10時32分 閉会

議決事項

「高松市奨学金支給規則の一部改正について」

「高松市高等学校等入学準備金貸付条例施行規則の一部改正について」

署名委員

書 記

持ち回り審議による議決事項

なし